

川越ロータリークラブ 会 報

No.7

2025 年 8 月 19 日 第 3535 回例会 会場：川越プリンスホテル 5 階

会員数：105 名 免除出席者：2 名 正会員出席者：55 名 出席者：57 名 出席率：54.29%

プログラム

点鐘（12：30）／ソング（第2例会：我らの生業、R・O・T・A・R・Y）／ビジター・お客様紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（13：30）〈司会：山崎 S A A〉

《ビジター・お客様紹介》

米山奨学生：カドカ・サビトラさん

会長の時間

2025-26 年度 会長 吉澤 徳安

地区の危機管理委員会が何を考えているのか？を説明します。2570 地区には、危機管理委員会が設置されており、約 10 名の委員で構成されており、ハラスメントについて様々な判断をすることとなり、弁護士、医師などもメンバーとなっています。当クラブからも 4 名参加してらっており、弁護士として堀越先生、医師として廣瀬先生がメンバーになられています。危機管理委員会の目的は、危機管理についてのロータリーメンバーへの意識の向上と危機対応、国際ロータリーへの報告や個別案件の検討などが目的となっています。坂口ガバナーよりハラスメントの無い地区を目指したいというメッセージがあり、ひとつは 2570 地区の危機管理方針制定、二つ目は国際ロータリーのゼロ容認方針に完全に準じる、三つめは青少年活動にかかわるクラブは、会員の意識を常に高めてほしい、とコメントが出ています。

ここでは国際ロータリーゼロ容認方針について説明します。ハラスメントがあった場合、72 時間以内に国際ロータリーに報告しなさいというのが、ゼロ容認方針です。国際ロータリーに報告した後は、外部委員会（司法関係者・医療・その他の外部関係者含む）において危機管理委員会



を開き、議案の審議の調査、司法当局への通知の必要性などを検討していくことになります。

ハインリッヒの法則というものがありますが、1 件の重大事故の背後には、29 件の軽微な事故と 300 件のヒヤリハットがあるとされており、H・ウィリアム・ハインリッヒというアメリカの損保会社の技術調査部長が 1929 年に発表した論文で古いものになりますが、今でも JR には 330 運動というものがあり、ヒヤリハットからリスク管理をしていこうという考え方であり、NTTにおいても同様の考え方で危機管理を実践しており、今でも活用できるものとなります。この考え方は、4 回改定されており最後は 1959 年で、それまでは労働者個人がリスクを冒すというものでしたが、社会環境の問題へシフトしていったというのが現行のものとなっています。

2020 年にアメリカのボーイスカウト連盟は破産宣告しました。これは青少年に対する性暴力が 2000 件ほど出てきて、約 14 億ドルもの賠償金額となり破産宣告となった。他にもカトリック教会や全米体操協会でも同様の事象が発生し、これは国際ロータリーでも世界各国で活動している団体であり大きな影響を与えており、ハラスメントに対しては注意をしていく必要があると考えます。

米山記念奨学金贈呈 サビさん



幹事報告

2025-26 年度 幹事 高橋 哲彦

・配布物：会報、ロータリーの友、要約版、リレーフォーライフジャパン 2025 川越の案内
・8/25 スナックゴルフ大会のお手伝いについて
・ロータリー財団の補助金申請については、無事承認され 178,800 円が入金され、川越特別支援学校の PC 購入費用に使用する。

委員長報告

- ・広報委員会（鬼頭会員）
ロータリーの友8月号 概要について
- ・親睦員会（永島会員）
家族懇親ゴルフのご案内(R.7.10.6 鳩山 CC)
- ・次週卓話
野村総合研究所 此本会長様

ニコニコボックス

●戦略計画委員長栗原雄一会員、本日の卓話よろしくお願いします。楽しみにしております。＜会長、幹事＞●米山奨学生カドカサビトラさん例会を楽しんでいって下さい。＜会長、幹事＞●本日の卓話、戦略計画委員会栗原委員長よろしくお願いします。＜馬場（常）、水村、野溝、齊藤（智）、藤井、相原、神谷、高木、住谷、和田（喜）、小橋、中野（文）、川野邊、小谷野、小高、近藤、小杉、和田（尚）、廣瀬、山崎（共）、西澤、石井、永島、片山、佐藤、中田（浩）、小林（勇）＞●本日の卓話担当、戦略計画委員会の栗原です。宜しくお願いします。＜栗原＞●本日は栗原さんの戦略に関する卓話です。猛暑の中、出席して頂いている方は勉強家の方々です。＜西澤＞●米山奨学生サビさん例会楽しんで下さい！＜石井、野溝、岩堀＞●9月27日・28日ががん患者・ご家族の支援とがん撲滅 end cancer をめざすソレーフォーライフジャパン川越を蓮馨寺で開催します。ご参加・ご協賛のほどよろしくお願いします。＜廣瀬＞●岩井明愛プロ優勝おめでとう。今年ツイنزで勝ちましたね。＜藤井＞●妻の誕生日祝のお花ありがとうございました。＜野溝＞ 合計47,000円

卓話

戦略計画委員長 栗原会員

◆2570 地区の戦略計画委員会の設置は、2015-2016年度からで、ロータリーでは将来にわたり様々な課題を抱えており、単年度制度のロータリーにとって、連続性、将来を考えた時、地区のあり方を検討していく場の必要性があるということで戦略計画が出てきました。川越 RC では2020-2021年度に戦略計画が発表され、戦略計画プログラムの実践、



クラブのあり方の検討、規定審議会への対応、2030年に向けて検討されていたロータリーの未来形成への検証、クラブ内での活性化などについて取り組まれました。

◆8月3日に地区の合同計画推進委員会が開催されグループごとに内容が発表された。主な内容は以下の通り。/会員増強しても退会がでしまう/定着率、参加率が低い/役割を与えると出席が向上する/ニコニコスマイルボックスというものが、よかったことを自ら発表するのが良いのではないか？/オンライン出席を認めてはどうか？/クラブでガバナーを出したいという意向で戦略計画を作成した/若手・中堅・ベテランの考え方の差がありやりづらさを感じる/年長者の方がまとまった寄付をしてくれるので助かっている/会員の満足度アンケート（LINE活用）をとってクラブに展開する/地区セミナーや研修会を増やしてほしい/会員募集について、オリエンテーションを年に何度か実施/地区の行事や研修が土曜日の午前中に集中してほしい（→準備もありどうしても午後になる）/海外との友好クラブを作りたい・一緒に事業をやりたい/POLIO：投げ銭で募金活動をしてみては？/

◆8月13日の地区戦略計画員会の議題

- 地区のリーダーシッププラン
- 2026-27年度から始まるグループ再編
- クラブの戦略計画のサポート

4つの優先事項

- ・より大きなインパクトをもたらす。
- ・参加者の基盤を広げる。
- ・参加者の積極的な関りを促す。
- ・適応力を高める。

◆戦略計画の立案のプロセスについて

第1段階：現状分析 クラブが直面している重要課題を特定。クラブの長所短所を特定。

第2段階：ビジョンの作成 クラブの求める特徴をいくつか特定する。人々に認知してもらいたいクラブの特徴は何かを考えビジョン声明を作成する。

第3段階：計画の作成 どのようにビジョンを実現できるか？クラブの戦略的優先事項に焦点をあて、優先事項を特定する目標を立てる。

第4段階：進捗確認 目標への進み具合はどうか？立案チームが目標に向けた進捗を確認し、必要に応じて計画に変更を提案する。